

健康 わんだーらんど Wonder Land



秋号 2018
Vol.59

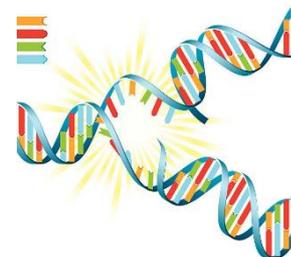
こんにちは健康ワンダーランドです。今回は“乳癌と遺伝子”について取りあげてみました。

「乳癌と遺伝子」

佐世保中央病院 外科 診療部長 佐々木 伸文



癌と遺伝の関係は昔からいろいろと言われてきていますが、現在は癌の発生には「環境要因」と「遺伝要因」が影響していると言われています。特定の地域で、ある癌の発生が高い場合は環境要因が強く、血縁者で複数の方に特定の癌が発症する（癌の家族歴がある）場合は遺伝要因が強いといえるかもしれません。しかし、家族で一緒に生活している場合には環境要因も同じであることが多く、家族で癌を発症してもすべてに強い遺伝要因があるとは限りません。最近は病気について遺伝子解析などが進み、遺伝性と言える癌もわかってきています。



乳癌の場合、遺伝性のある乳癌は5～10%程度と言われています。その中には、BRCA1あるいはBRCA2遺伝子の変異によって起こる「乳癌卵巣癌症候群(HBOC)」、TP53遺伝子による「Li-Fraumeni症候群」、PTEN遺伝子による「Cowden症候群」等があります。最も頻度が高く、ハリウッド女優のアンジェリーナ・ジョリーさんが罹ったことで有名になったのはHBOCです。この病気はBRCA1あるいはBRCA2遺伝子という誰もが持っている遺伝子に、生まれつき変異を持った人に起こる病気です。乳癌のほか、卵巣癌、膵臓癌、男性乳癌、前立腺癌などに罹りやすいことがわかっています。この病気は常染色体優性形式で遺伝するため、1/2の確率で遺伝することがわかっています。成人女性の乳癌罹患率は約9%と言われていますが、BRCA1遺伝子に変異がある場合70歳までに平均57%(47-66%)、BRCA2遺伝子に変異がある場合70歳までに平均49%(40-57%)の方が乳癌に罹ると言われています。海外ではこの遺伝子を持つ人の研究が進んでおりますが、日本では研究がほとんど進んでおりません。アンジェリーナ・ジョリーさんの場合は、母親を含め3人の近親者が乳癌や卵巣癌に罹られ、自身の遺伝子検査でBRCA1/2遺伝子に変異があり、乳癌の発生率が83%と診断され、予防的に両側乳房切除術を施行されておられます。日本ではまだ研究が進んでいないため、近親者に乳癌が発生したときに乳癌発生率がどれくらいになるかはわかっていません。BRCA1/2遺伝子の検査は、現在のところ健康保険の適用がないので、検査は自費で行う必要があります。しかし、若年発症乳癌、異時性・同時性多発乳癌、乳癌と卵巣癌の両方を発症、男性乳癌などの場合はHBOCの可能性が高くなります。今後の研究が待たれますが、もしBRCA1/2遺伝子変異がある場合は乳癌検診をしっかりと受け、乳癌に罹った場合には早く診断し、治療を開始することが重要です。

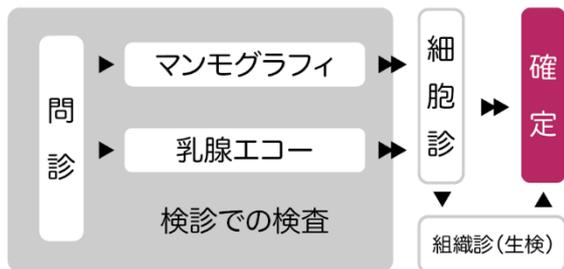
⇒ 次ページ：当施設の乳がん検診案内



長い間、「欧米女性に比べて日本人女性に乳がんは少ない」といわれてきました。しかし、現在、乳がんの罹患率は年々増えつづけており、ここ20年間で2倍以上増えたと言われていています。今や乳がんは女性がかつともかかりやすいがんであり、その数は今後も増えつづけると予測されています。

生涯でがん罹患する確率として、今や女性の12人に1人が乳がんにかかると言われていています。また日本女性の臓器別がん死亡数を5歳毎の年齢層で集計した場合、30～64歳の各年齢層で死亡原因の第1位となっています(2016年がん登録・統計データより)。早期発見が何よりも大切な乳がん。乳がんになるリスクを背負わないために、自分の意志で年1回の定期的な検診を受けることをお勧めします。

● 乳がん検診の流れ



● 佐世保市がん検診について

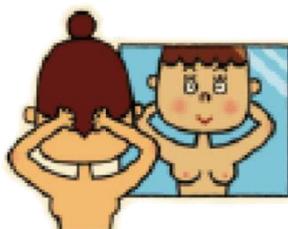
佐世保市がん検診	
マンモグラフィ(1方向)	
70歳以上	無料
50～69歳(国保)	無料
50～69歳(社保)	¥1,100(税込)
マンモグラフィ(2方向)	
40～49歳(国保)	無料
40～49歳(社保)	¥1,500(税込)

※上記の“国保”とは佐世保市民国保のみとなります

● 当施設のオプション料金

オプション料金	
マンモグラフィ	¥4,000(税別)
乳腺エコー	¥4,000(税別)

かんたんに行える自己検診法!!



鏡の前で見てチェック!

鏡の前で、腕をあげてみよう。ひきつれ、陥没、左右の違い。乳頭の位置、色や形も気をつけて。

- 乳房にかたいしこりがある
- 乳房にただれや湿疹がある
- 乳房の皮膚にひきつれがある

自己検診は月に1度が基本

月経が始まってから3日～7日以内が、もっともしこりを発見しやすい時期といわれています。毎月、日を決めて続ければ、自分の乳房の「普段の状態」がつかめ、小さな変化にも気づきやすくなりますよ。

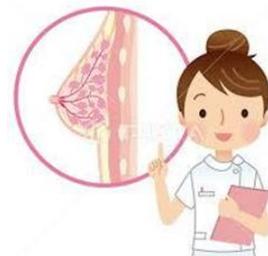
まぎらわしいのは「乳腺症」

乳腺症がある人は、月経前に乳腺にゴリゴリしたかたまりや痛みを感じる場合があります。がんと間違えやすいので、月経前の検診は避けた方がベター。

やってみませんか！自己検診！！

自己診断を続けることで、ふだんとは違う乳房の変化に気づくことができます。

月に1回、左記の手順で自己チェックを行う習慣を身につけましょう。





◆ 導入検査機器：肺機能測定装置(スパイロメータ)のご紹介

このたび当センターでは、肺機能測定装置を新機種(スパイロメータSP-790COPD：フクダ電子)に更新いたしました。この装置は、最近話題である慢性閉塞性肺疾患(COPD)や気管支喘息などの肺機能障害を検出するスクリーニング検査装置として用いられます。

肺機能測定は、受診者の呼吸努力によりデータが変わる検査ですが、本装置はアニメーション機能により呼吸方法の手順表示が、今までの装置と比較し分かりやすくなっており、精度の向上に加え、被検者の呼気努力を十分に引き出すサポートが出来るよう設計されています。

現在、人間ドック(1日ドックおよび2日ドック)の標準項目として設定しております。是非、この機会にご受診いただきますようご案内いたします。



●肺機能検査結果の見方・考え方

負荷をかけた呼吸により、呼気量と吸気量を詳しく測定します。

基本的に下記の2つの指標が、呼吸機能および換気機能を評価するうえで重要となります。

◆肺活量(VC)：空気を最大限に吸入して、最大限に吐いたときの量です。通常、年齢と身長によって計算した予測正常値と比較し、%肺活量として表します。肺の呼吸全容量です。

◆1秒率(FEV1.0%)：肺活量を測定するときに、最初の1秒間に全体の何%を呼出するかの値です。肺の弾力性や気道の閉塞の程度を示します。弾力性がよく、閉塞がないと値は大きくなります。

上記2つの指標を使って、肺の換気障害を拘束性と閉塞性および両者の混合性の3つに分けます。

(1) 拘束性障害：肺活量の低下は、呼吸する肺の組織が減少したり、胸膜の疾患などでみられます。

- ・ 肺の弾力性の低下：肺線維症、じん肺、間質性肺炎など。
- ・ 胸部の拡張の障害：古い胸膜炎。
- ・ 呼吸運動の障害：筋肉、神経の疾患。

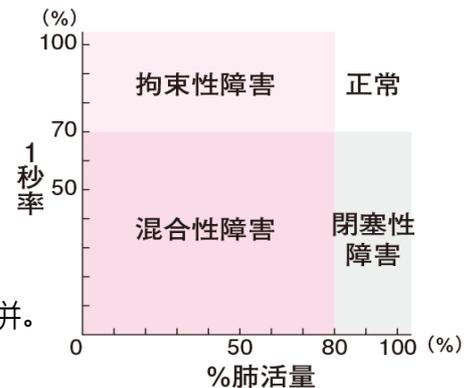
(2) 閉塞性障害：1秒率の低下が主な疾患です。

- ・ 気道閉塞：喘息、慢性気管支炎、びまん性細気管支炎。
- ・ 肺気腫：慢性閉塞性肺疾患(COPD)は、とくに近年多くなっています。

(3) 混合性障害：一気に吐き出せず、肺活量も低下。(1)と(2)の合併。

- ・ 肺水腫、気管支拡張症、肺結核、慢性の気管支肺感染症など。

肺換気障害の分類



●肺の健康に関するリスクを知ることは大切です！

普段は行わない肺の状態を継続的にチェックし、自分の肺の健康状態を実感することが大切です。現在は問題がない場合でも、将来における肺の健康リスクを正しく認識することは、禁煙や呼吸器疾患の予防、早期発見・早期治療に大きく役立ちます。

佐世保中央病院 健康増進センター 基本理念と基本方針

【基本理念】

受診者の健康を支援し、活力のある地域社会の実現に貢献します。

1. 生活習慣病の早期発見と予防の啓発に努め、健康の維持・増進をサポートします。
2. 検査技術や診断機器の精度向上を常に心がけ、質の高い健康診断を提供します。
3. 健康診断や保健指導を通して、受診者のライフスタイルを考えた継続的な支援を行います。
4. すべてのスタッフが相互に協力・連携して、受診者の皆様に満足いただけるサービスを提供します。
5. 健康診断業務で得られた個人情報の守秘義務と、受診者ご自身の知る権利を遵守します。

健康増進センター 診察担当医

	月	火	水	木	金
午前診察	常勤医 : 中尾・寺園・川内 非常勤医 : 元永・唐田・黒田				
午後診察	※ 毎日3~4名の医師が担当いたします				
婦人科検診	石丸	石丸	石丸	石丸	石丸

健診に関するご予約・お問い合わせについて

☆健診をご希望の方は、**完全予約制**になっておりますので、健康増進センター窓口にお越しいただくか、お電話およびホームページからのご予約をお願い致します。

○お問い合わせ時間

月~金曜日 9:00~12:00 13:00~16:00

○休診日 土・日曜日、祝日 8月14日~15日(夏季) 12月30日~1月3日(年末年始)



【健康増進センター直通】

電話番号 (0956)33-5335

FAX番号 (0956)33-5336

メールアドレス sch-kenkoh@hakujuujikai.or.jp

右のQRコードをご登録してアクセスいただければ
当施設ホームページから人間ドックのご予約ができます。



編集後記

早いもので、今年も残すところ1ヶ月となり、この健康ワンダーランドも本年最後の発行となりました。一年間ご愛読いただき有り難うございました。さて、本号では乳癌と遺伝子の関係性について、担当医師から詳しい情報提供を行わせていただきました。ご参考いただければ幸いです。次回発行日は、来年1月を予定しています。どうぞご期待ください。

